

## 福島市長メッセージ

本日、福島市において1例目、2例目となる新型コロナウイルス感染症の患者が確認されました。福島市保健所において疫学的調査等を速やかに進め、濃厚接触者を把握して、感染の拡大防止に全力で取り組んでまいります。

濃厚接触者等追加的な情報が判明しましたら、追って、お知らせさせていただきます。

市民の皆様をお願いいたします。

今回2つの事例が発生しましたが、過剰な心配をすることなく、冷静な対応をお願いいたします。

これまでに市長メッセージ2回を発しております。それを改めて確認いただき、手洗い、咳エチケット、手指のアルコール消毒など基本的な感染症対策を徹底して下さい。

栄養・休養・運動を適切にとる体調管理に努め、発熱等の症状がある場合は、無理をせず、職場や学校を休み、外出は控えてください。

感染リスクが高い3つの「密」が重なる場、①換気の悪い密閉空間、②多数が集まる密集場所、③間近で会話や発声をする密接場面、この3「密」が重なる場合は、できる限り、作らない、近づかない、という努力をお願いします。

また、開花シーズンになりましたが、花見は鑑賞にとどめ、宴会はお控えいただきますようお願いいたします。東京方面への不要不急の往来も、引き続き、極力お控えいただくようお願いいたします。

風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く方、さらに強いだるさや息苦しさのある方、あるいは高齢者や基礎疾患等のある方でこのような症状が2日以上続く方は、福島市保健所の「帰国者・接触者相談センター」に電話でご相談下さい。海外から帰国され気になる兆候のある方も早めにセンターへご相談ください。受診が必要と認められる場合は、帰国者・接触者外来をご紹介し、受診していただきます。

本市は独自に土日、祝日も対応を行う相談専用電話も設置しております。発熱や呼吸器症状に関わらず、心配な方や気になる方は、ご相談してください。

また、新型コロナウイルスに関連した差別発言も報道されています。いじめ、差別など人権を侵害するようなことのないよう、切をお願いいたします。

本市といたしましては、引き続き、国や県、医療機関と連携を密にしながら、市民の皆様と力を合わせて、感染拡大の防止と市民生活・経済活動の早期回復に最大限の努力を払って、この危機を乗り越えていきたいと考えております。

福島市では、市ホームページで、新型コロナウイルスに関連する様々な情報を発しております。市民の皆様には、今後も、国・県・市などが発する情報に注意いただき、感染防止対策を徹底していただくとともに、落ち着いて行動をとっていただくようお願いいたします。

また、マスコミの皆様には、引き続き市民の皆様へ適切な情報提供にご協力くださいますようお願いいたします。

令和2年3月31日

福島市長 木 幡 浩